学校番号	3010

令和5年度　工業（映像デザイン）　　科

教科	工業	科目	工業技術基礎	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	CG&映像しくみ事典（CGWORLD）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

工業技術（映像デザイン分野）の中で写真作品制作に関する基礎的な知識と技術を講義と実習を通して学びます。さまざまな機材の正しい使い方と技術を身に付け、作品になるまでの工程を体験します。写真の特性を理解し、工夫を凝らした作品制作の基礎力と応用力を養います。授業では作品制作にかかわる真摯な態度と提出物を重視します。
履修条件
なし

2　学習の到達目標

(1)写真作品制作の基本的な態度と技術を身に付けるのに必要なさまざまな機材の正しい使い方と技術を学ぶ。
(2)技術の習得を通して作品制作の表現を学ぶ。
(3)主体的かつ協動的に取り組みその経験を今後の制作活動に活かせるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	写真の作品制作について知識や技術を習得する。	工業技術（映像デザイン分野）に関する課題を発見し、表現する力を身に付ける。	工業技術（映像デザイン分野）に関する広い視野を持つことをめざして自ら学び映像デザインの発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	撮影技法	画角、被写界深度、露出の変化による写真表現の違いを理解する	a:機材・アプリケーションの使い方を理解している。必要な基礎的な知識・技能を身に付け安全に作業を進めることができる。 b:写真作品制作に関する工程を通して、適切な思考・判断を行い制作することができる。 c:主体的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、ものづくりに関する探求・創造的な能力を身に付けようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
2	組写真	組写真による写真表現を行う	a:機材・アプリケーションの使い方を理解している。必要な基礎的な知識・技能を身に付け安全に作業を進めることができる。 b:写真作品制作に関する工程を通して、適切な思考・判断を行い制作することができる。 c:主体的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、ものづくりに関する探求・創造的な能力を身に付けようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
3	展示作品制作	フォトレタッチを行い展示作品を制作する	a:機材・アプリケーションの使い方を理解している。必要な基礎的な知識・技能を身に付け安全に作業を進めることができる。 b:写真作品制作に関する工程を通して、適切な思考・判断を行い制作することができる。 c:主体的に課題に取り組むことができる。自主的・継続的な学習を通じ、ものづくりに関する探求・創造的な能力を身に付けようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度